
三 原 市 議 会 の 概 要

令 和 6 年 度 版

三 原 市 議 会 事 務 局

市の概要

1. 概要
2. 市制施行
3. 市章
4. 市の花・木・イメージカラー
5. 市民憲章
6. 市歌
7. 市の位置
8. 人口及び世帯数の推移
9. 行政職員

市議会の概要

1. 議長・副議長
2. 市議会議員
3. 議会構成
4. 議会運営
5. 議会活動
6. 意見書・決議
7. 報酬・費用弁償等
8. 政務活動費
9. 議会事務局
10. 委員会視察研修費
11. 議会費予算
12. 議会図書室

参考資料

1. 令和6年度当初予算概要
2. 年度別普通会計決算表
3. 市長・副市長
4. 名誉市民
5. 主要年表
6. 選挙
7. 各種委員会名簿

市の概要

1. 概要

(1) はじめに

三原市は、平成17年3月22日に、三原市、本郷町、久井町、大和町が合併し、誕生しました。人口87,438人、世帯数43,249世帯(令和6年4月1日現在)で、広島県の中央東部に位置し、面積は約471km²で、広島県の5.6%を占めています。また、中国・四国地方のほぼ中心にあり、当地方の各地域と連携する上で恵まれた地理的条件を有しています。

まちづくりの指針である三原市長期総合計画では、「行きたい 住みたい つながりたい 世界へはばたく 瀬戸内元気都市みはら」を将来像として定め、県内外や世界から「行きたい」と思われ、市民がまちへの誇りと愛着を持ち「住みたい」と感じ、さらには、世界や全国、市内各地域や市民一人ひとりが三原市をきっかけに「つながりたい」という思いが広がるような、世界へはばたく元気な三原の実現をめざします。

(2) 自然条件

地形は、大峰山系によって区分される南部と北部とでは様相が異なっており、南部には、沼田川流域の平野に加えて、瀬戸内海と山地に挟まれた帯状の平野が広がり、北部には、世羅台地の一部をなす丘陵状の平地が広がっています。

また、南部から北部にかけて変移する瀬戸内海と山地・丘陵が織りなす自然の多様性を有する本地域は、瀬戸内海国立公園、仏通寺御調八幡宮県立自然公園や竹林寺用倉山県立自然公園、国指定の天然記念物の久井の岩海等の景勝地、白竜湖等の湖沼・河川や丘陵などがあります。

気候は、温暖・多照寡雨といった瀬戸内式気候区に属し、総じて暮らしやすい気候にあります。年平均気温は南部で15～16℃、北部で12～13℃、年間降水量は南部で約1,200mm、北部で約1,300mmとなっており、特に南部は、県内でも温暖で小雨な地域となっています。

(3) 歴史条件

三原市には、御年代古墳をはじめとして縄文・弥生・古墳時代の遺跡が残されており、古くから人びとの生活が営まれていたことがうかがえます。平安時代には、楽音寺や昭和30年代まで続いた杭の牛市など今に残る歴史資源が創設されたほか、沼田庄や杭の庄等の荘園が経営され穀倉地としての役割を果たしてきました。

鎌倉時代から戦国時代にかけては、小早川氏が台頭し、小早川氏ゆかりの棲真寺が創建されたほか、椋梨(堀)城・高山城・新高山城や三原城が築城されました。江戸時代には、広島藩の領地となり、城下町として繁栄したほか、新田開発や技術向上により農業が発達しました。

明治時代以降は、帝人や三菱重工業等の大工場の立地により旧三原市が近代工業都市として発展したほか、本郷町・久井町・大和町は米作地域としての役割を果たしてきました。

また、本地域は、古来から近畿と九州を結び四国と連絡する海上交通の要衝として発展するとともに、本郷町・久井町は旧山陽道沿いの宿場として繁栄するなど、山陽道の要衝地としての役割を担ってきました。

(4) 交通体系

道路網は、山陽自動車道と国道2号・185号・432号・486号および主要地方道三原東城線などにより、地域内外を連絡する格子状の骨格道路網が形成されています。

また、平成24年3月に三原バイパスが全線開通、令和3年3月に同バイパスと一般国道2号尾道バイパスを結ぶ一般国道2号木原道路が開通しました。これに伴い、市内道路の慢性的な渋滞緩和や異常気象時における特殊交通規制(波浪・路面冠水)区間の代替路を確保するとともに、山陽自動車道、中国横断自動車道尾道松江線、西瀬戸自動車道との連結機能を図

り、アクセス性の向上及び尾道、三原の両バイパスと一体となった交流・連携の促進や物流の効率化を目指しています。

公共交通機関としては、三原駅をターミナルとするバスネットワークが形成されているほか、JR山陽新幹線とJR山陽本線・呉線による鉄道網が形成されています。また、重要港湾尾道系崎港の三原内港と地方港湾須波港を発着する、瀬戸内海島しょ部との航路網も大きな役割を果たしています。

本地域は、中国・四国地方唯一の地域拠点空港に位置付けられている広島空港を擁することが大きな特長となっています。同空港の利用は、開港以来、東京便を中心に年間約300万人に利用されています。また、計器着陸装置の高度化事業が完了し、平成21年6月からCATⅢbの運用が開始され、就航率の向上や定時運行の確保などの利便性が向上されました。同空港へのアクセス交通としては、リムジンバスや高速バスの利用を主体とする自動車アクセスにより、県内にとどまらず岡山・今治方面とも連絡されています。

また、平成23年4月に広島中央フライトロードの本郷～大和間が開通し、空港北部地域との自動車アクセスが強化されました。

古くから海上・陸上交通の要衝として発展してきた本地域は、広島空港・山陽新幹線や山陽自動車道(本郷IC、三原久井IC)といった高速交通ネットワークに恵まれており、本地域がその中心に位置する中国・四国地方において、陸・海・空の交通拠点としての役割を果たしています。

2. 市制施行 平成17年3月22日

3. 市章(平成17年10月1日制定)



三原市の「三」をモチーフにデザイン化。上位の曲線は雄大な空を、中位の曲線は山々や豊かな大地を、下位の曲線は瀬戸内海を、3つの円は水しぶきを表現しています。

自然に恵まれ、培われた歴史や文化と共存・共栄し、人々のふれあいを大切に、希望に満ちた明るい活力ある未来へ向かって、大きく飛躍する「海・山・空 夢ひらくまち」をイメージしました。

4. 市の花・木・イメージカラー(平成17年10月1日制定)

- ・市の花……サツキ
- ・市の木……クスノキ
- ・イメージカラー……ディープブルー(濃い青色)

5. 市民憲章(平成17年10月1日制定)

わたしたちは、海・山・空 夢ひらくまち三原をめざして、この憲章を定めます。

- 1 豊かな自然をいかし、美しいまちにしましょう。
- 1 歴史と文化を大切にし、人をはぐくむまちにしましょう。
- 1 みんなで助け合い、人がふれあうまちにしましょう。
- 1 心もからだも健康で、明るいまちにしましょう。
- 1 楽しく働き、活力あるまちにしましょう。

6. 市歌(平成18年4月1日制定)

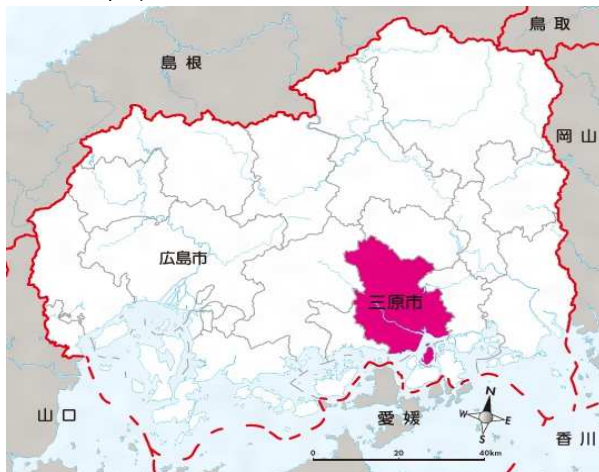
未来へ かがやく三原

- わく ばら ぬた
- 1 和久原沼田の 流れ清く
しまなみ遙か 瀬戸の海
文化と歴史 はぐくみ伝え
未来へ
かがやく三原

作詞 三原市市歌制定委員会 補作 岩崎 文人
作曲 堀内 俊男

- りゅうおう うね
- 2 龍王宇根の 緑ふかく
ひろがる大地 高い空
希望と願い 翼に乗せて
世界へ
はばたく三原

7. 市の位置



面積:471.51km²

中国・四国地方のほぼ中央に位置し、東は尾道市、西は東広島市及び竹原市、北は世羅町に接しています。

8. 人口及び世帯数の推移

住民登録4月1日現在(単位:人、世帯)

区分	人口			世帯数	1世帯 平均人数	人口密度 (人/km ²)
	総数	男	女			
平成17年 住民登録	105,555	50,492	55,063	42,489	2.48	224.11
平成22年 住民登録	102,606	49,156	53,450	43,744	2.35	217.85
平成27年 住民登録	98,290	46,951	51,339	43,877	2.24	208.68
令和2年 住民登録	92,669	44,599	48,070	43,725	2.12	196.54
令和4年 住民登録	89,540	42,945	46,595	42,923	2.09	189.90
令和5年 住民登録	88,617	42,618	45,999	43,197	2.05	187.94
令和6年 住民登録	87,438	42,167	45,271	43,249	2.02	185.44

9. 行政職員(令和6年4月1日現在)

(単位:人)

区 分	定 数	現 員	性 別	
			男 性	女 性
市長事務部局	680	620	368	252
議会事務局	8	7	3	4
選管事務局	4	4	4	0
監査事務局	6	5	3	2
農委事務局	5	4	4	0
教育委員会	110	90	36	54
消 防	177	169	167	2
合 計	990	899	585	314

市議会の概要

1 議長・副議長(令和6年6月1日現在)

議 長				副 議 長			
代	氏名	就任年月日	退任年月日	代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	守岡 辰巳	平17.5.18	平19.5.21	1	梅本 秀明	平17.5.18	平18.5.19
2	真嶋 智	平19.5.21	平20.5.26	2	下西 勝彦	平18.5.19	平19.5.21
3	真嶋 智	平20.5.26	平21.4.23	3	分野 達見	平19.5.21	平20.5.26
4	高下 正則	平21.5. 8	平23.5.17	4	中西 正信	平20.5.26	平21.4.23
5	白須 均	平23.5.17	平25.4.23	5	白須 均	平21.5. 8	平22.5.10
6	分野 達見	平25.5. 9	平27.5.12	6	加村 博志	平22.5.10	平23.5.17
7	梅本 秀明	平27.5.12	平29.4.23	7	池田 元	平23.5.17	平24.5.17
8	仁ノ岡範之	平29.5. 1	令元.5.15	8	松浦 良一	平24.5.17	平25.4.23
9	仁ノ岡範之	令元.5.16	令 3.4.23	9	荒井 静彦	平25.5. 9	平26.5.12
10	陶 範昭	令 3.4.30	令 5.5.10	10	岡本 純祥	平26.5.12	平27.5.12
11	岡本 純祥	令 5.5.10	在任中	11	陶 範昭	平27.5.12	平28.5.12
				12	中村 芳雄	平28.5.12	平29.4.23
				13	伊藤 勝也	平29.5. 1	平30.5. 1
				14	政平 智春	平30.5. 1	令元.5.16
				15	中重 伸夫	令元.5.16	令 2.5.18
				16	新元 昭	令 2.5.18	令 3.4.23
				17	児玉 敬三	令 3.4.30	令 4.5.9
				18	児玉 敬三	令 4.5.9	令5.5.11
				19	岡 富雄	令5.5.11	令6.5.14
				20	正田 洋一	令6.5.14	在任中

2 市議会議員(令和6年4月1日現在)

(1)議員一覧

議席	議員氏名	当選回数	政党	所属会派	住所	電話番号
1	村上 真以	1	無所属	創志会	729-0414 下北方二丁目15番1号	(0848) 86-1332
2	岡田 直己	1	無所属	市民ネットワーク	729-0393 糸崎南一丁目1番1号(事務所)	(0848) 63-4464
3	角広 寛	1	無所属	無所属	729-0413 本郷町南方4526番地	(0848) 86-1363
4	中迫 勇三	1	無所属	みらい	729-2252 幸崎能地七丁目8番48号	(0848) 69-0664
5	住田 誠	3	無所属	みらい	729-0416 本郷町善入寺10588番地11	(0848) 86-1309
6	高原 伸一	2	公明党	三原市議会公明党	723-0003 中之町六丁目23番15号	(0848) 36-5021
7	木村 尚登	2	無所属	新生クラブ	723-0062 本町一丁目5番28号	(0848) 62-2654
8	欠員					
9	杉谷 辰次	2	無所属	創志会	729-1321 大和町和木2139番地2	(0847) 34-1411
10	宮垣 秀正	2	無所属	新生クラブ	729-0475 沼田西町松江1651番地	(0848) 86-3665
11	正田 洋一	3	無所属	みらい	723-0062 本町二丁目11番12号	(0848) 63-0085
12	萩 由美子	3	公明党	三原市議会公明党	723-0062 本町二丁目2番17号	(0848) 64-8671
13	児玉 敬三	3	公明党	三原市議会公明党	729-0415 本郷町上北方875番地2	(0848) 86-2548
14	岡 富雄	3	無所属	創志会	722-1304 久井町江木101番地13	(0847) 32-6084

議席	議員氏名	当選回数	政党	所属会派	住所	電話番号
15	徳重 政時	3	無所属	新風会	723-0064 西宮一丁目15番7号	(0848) 62-5804
16	伊藤 勝也	3	無所属	創志会	729-0411 本郷町船木4906番地	(0848) 86-4874
17	政平 智春	4	無所属	新風会	723-0031 須波一丁目23番14号	(0848) 81-0755
18	新元 昭	4	無所属	新風会	729-2252 幸崎能地七丁目25番17号	(0848) 69-1011
19	陶 範昭	5	無所属	創志会	729-0471 高坂町許山263番地	(0848) 66-3632
20	中重 伸夫	5	無所属	市民ネットワーク	723-0003 中之町二丁目27番37号	(0848) 62-0704
21	岡本 純祥	5	無所属	無所属	723-0147 沼田東町本市213番地	(0848) 66-1151
22	梅本 秀明	5	無所属	みらい	729-0417 本郷南六丁目24番35号	(0848) 86-2920
23	分野 達見	5	無所属	市民ネットワーク	723-0012 旭町二丁目1番5号	(0848) 62-3803
24	寺田 元子	5	日本共産党	無所属	723-0052 皆実五丁目8番4号	(0848) 64-4352
25	仁ノ岡範之	5	無所属	新生クラブ	723-0064 西宮二丁目5番15号	(0848) 63-1223

(2) 年齢階層別議員数

令和6年4月1日現在(単位:人)

年齢階層	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	合計	平均年齢
人員	1	2	2	10	9	24	65.29歳

3. 議会構成

(1) 議員定数の変遷(令和6年6月30日現在)

選挙執行年月日	人口(国調)	法定数	条例定数	備考
平17.4.24	106,229	34	34 (37)	○人口は平成12年国調の1市3町の合計 ○旧合併特例法第6条第1項の規定を適用し、新市の設置後最初に行われる選挙により選出される議員の任期に相当する期間に限り定数37人 ○条例定数は地方自治法第91条第7項の規定による ○三原市議会議員の定数を定める条例の制定(平成20年3月27日可決)により定数32人とし、次の一般選挙から適用
平21.4.12	104,196	34	32	○人口は平成17年国調による ○三原市議会議員の定数を定める条例の一部改正(平成23年12月20日可決)により定数28人とし、次の一般選挙から適用
平25.4.14	100,509	－	28	○人口は平成22年国調による ○地方自治法改正(平成23年)により、議員定数の法定上限撤廃 ○三原市議会議員の定数を定める条例の一部改正(平成28年6月20日可決)により定数26人とし、次の一般選挙から適用
平29.4.16	96,194	－	26	○人口は平成27年国調による ○三原市議会議員の定数を定める条例の一部改正(令和2年6月23日可決)により定数25人とし、次の一般選挙から適用
令 3.4.4	91,317	－	25	○人口は令和3年4月1日現在の住民登録による ○三原市議会議員の定数を定める条例の一部改正(令和6年6月18日可決)により定数24人とし、次の一般選挙から適用

(2) 常任委員会(令和6年6月1日現在)

委 員 会 名	定 数	任 期	所管部門	委 員 ◎委員長 ○副委員長
総務財務委員会	8人	2年	デジタル化戦略監・経営企画部(本郷支所、久井支所、大和支所)・総務部・財務部・会計室・選挙管理委員会・監査委員・公平委員会・固定資産評価審査委員会・他の常任委員会に属さない事項	◎高原 伸一 岡田 直己 杉谷 辰次 政平 智春 ○正田 洋一 中迫 勇三 伊藤 勝也 仁ノ岡範之
厚生文教委員会	8人	2年	危機管理監・保健福祉部・こども部・福祉事務所・生活環境部・教育委員会・消防本部	◎住田 誠 角広 寛 児玉 敬三 中重 伸夫 ○村上 真以 宮垣 秀正 新元 昭 寺田 元子
経済建設委員会	8人	2年	経済部・建設部・都市部・農業委員会	◎徳重 政時 木村 尚登 陶 範昭 分野 達見 ○萩 由美子 岡 富雄 梅本 秀明

(3) 議会運営委員会(令和6年6月1日現在)

委 員 会 名	定 数	任 期	所管部門	委 員 ◎委員長 ○副委員長
議会運営委員会	8人	1年	以下の調査をし、議案、陳情等を審査 ①議会の運営に関する事項 ②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 ③議長の諮問に関する事項	◎児玉 敬三 中迫 勇三 杉谷 辰次 政平 智春 ○宮垣 秀正 住田 誠 伊藤 勝也 分野 達見

(4) 特別委員会(令和5年度中に開催されたもの)

委 員 会 名	構 成	付 託 事 件 ・ 調 査 事 項
予 算	議長を除く全議員	全会計の当初予算及び関連議案
補 正 予 算	議長を除く全議員	全会計の補正予算
決 算	議長及び監査委員を除く全議員	全会計の決算
平成30年7月豪雨災害調査	議長を除く全議員	平成30年7月豪雨災害に関する調査

(5) その他(令和6年4月1日現在)

会 議 名	構 成
会 派 代 表 者 会 議	議長及び副議長並びに会派代表者
議 員 全 員 協 議 会	全議員
委 員 長 会 議	議長、副議長、常任委員長、議会運営委員長及び特別委員長
広 報 広 聴 委 員 会	議長及び副議長を除く全議員

4. 議会運営(令和6年4月1日現在)

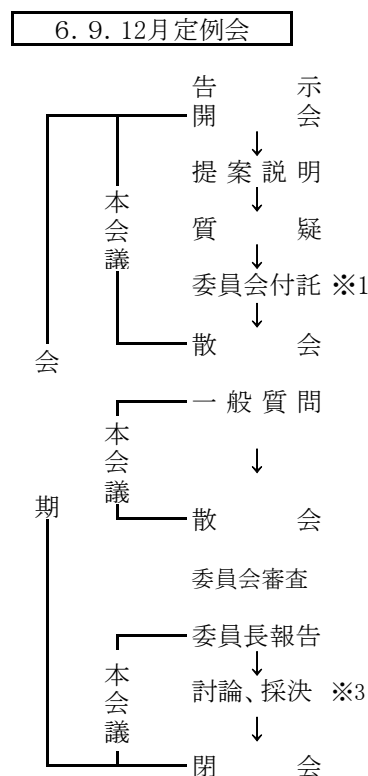
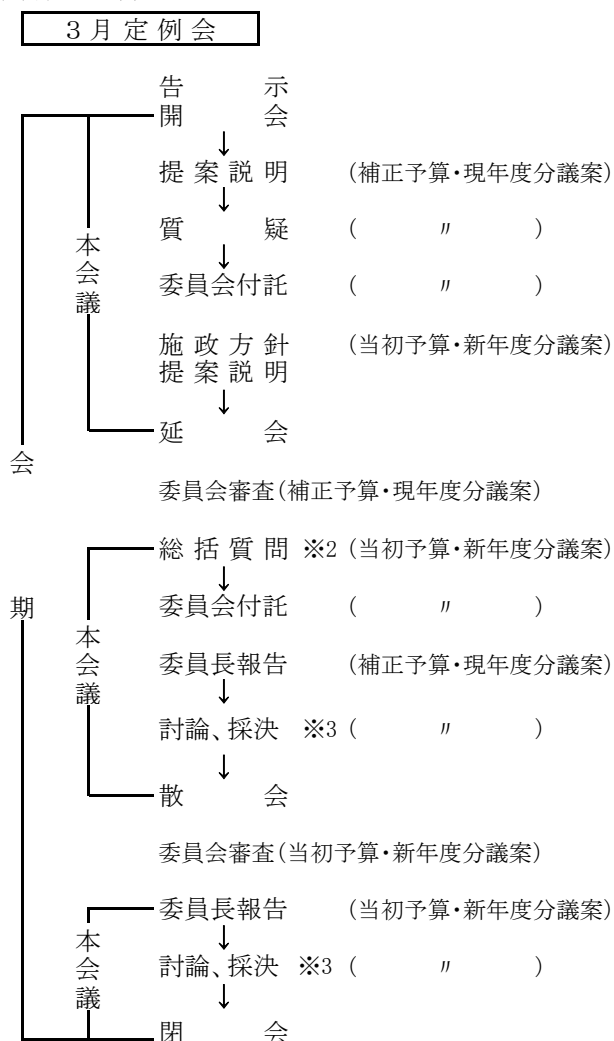
(1) 発言

区 分	制 限		通告制 の有無	通 告 期 間
	回 数	時 間		
質 疑	3回	なし	無	
質 問	なし	30分	有	告示の日の6日前から起算して3日間。ただし当該期間に祝日がある場合は、告示の日の7日前から起算して4日間。通告最終日の締切時刻は午後2時。
討 論	—	なし	有	議会運営委員会で定めた期限まで。 (委員会付託を省略する場合を除く)

※平成21年12月から、対面式による質問席からの一問一答方式を採用。質問時間に答弁は含めない。

※一括質問・一括答弁方式は、平成29年6月から廃止

(2) 議事の順序



※1 補正予算は補正予算特別委員会へ、
その他の議案は各常任委員会へ付託する。

※2 3月定例会における次年度の予算及び予算関連議案に対する質疑を「総括質問」という。
当初予算、新年度分議案は一括して予算特別委員会へ付託する。

※3 議案に対する賛否の公表を、
市議会ホームページ・議会だよりで行っている。

5. 議会活動

(1) 本会議開催状況(令和5年)

会 議	期 間	会 期	日 数	時間:分	質問者	傍聴者
令和5年	月 日 月 日					
第1回 定例会	2.20 ～ 3.14	23 日	5 日	10:10	9 人	5 人
第2回 臨時会	4.24 ～ 4.24	1 日	1 日	0:31		
第3回 臨時会	5.10 ～ 5.11	2 日	2 日	1:04		1 人
第4回 定例会	6.13 ～ 6.27	15 日	4 日	9:28	11 人	65 人
第5回 臨時会	7.14 ～ 7.14	1 日	1 日	0:13		29 人
第6回 定例会	9.5 ～ 9.21	17 日	4 日	8:42	10 人	34 人
第7回 定例会	12.5 ～ 12.19	15 日	4 日	10:57	12 人	16 人
合 計		74 日	21 日	41:05	42 人	150 人

(2) 議案等議決状況(令和5年)

(単位:件)

会 議		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	合 計
議 案		定例会	臨時会	臨時会	定例会	臨時会	定例会	定例会	
市長提出事件	条 例	16			11		8	7	42
	予 算	28	1		2		3	5	39
	決 算						2	17	19
	選 任 同 意	6		1	19				26
	専 決 処 分		5					1	6
	そ の 他	6		1	5		2	7	21
小 計		56	6	2	37	0	15	37	153
議員提出事件	条 例	1						1	2
	会 議 規 則				1		1		2
	意見書・決議				3	1	2	3	9
	そ の 他								0
小 計		1	0	0	4	1	3	4	13
そ の 他		1		7	3		5	2	18
請 願	採 択								0
	不 採 択				2		1		3
合 計		58	6	9	46	1	24	43	187

※報告案件、取り下げられた請願等を除く。

(3) 委員会開催状況(令和5年)

委 員 会 名		日 数	回 数	付 託 議 案 数		傍聴者数 (議員含まず)
				議 案	請 願	
常任委員会	総 務 財 務	14	14	23	1	4
	厚 生 文 教	16	17	21	0	8
	経 済 建 設	13	14	10	2	3
	小 計	43	45	54	3	15
特別委員会	予 算	6	6	26	0	0
	補 正 予 算	5	5	21	0	0
	決 算	7	7	19	0	0
	平成30年7月豪雨災害調査	3	3	0	0	0
	小 計	21	21	66	0	0
議 会 運 営 委 員 会		27	36	0	0	0
合 計		91	102	120	3	15

(4) その他の会議の開催状況(令和5年)

会 議 名	日 数	回 数
議 員 全 員 協 議 会	10	10
会 派 代 表 者 会 議	31	38
委 員 長 会 議	8	8
広 報 広 聴 委 員 会	2	2
合 計	51	58

(5) 意見交換会の開催状況(令和5年)

市民と議会をつなぐ意見交換会(1月21日)

高校生との意見交換会(7月5日)

高校生との意見交換会(7月29日)

高校生との意見交換会(11月15日)

6. 意見書・決議(令和5年可決分)

【意見書】

地方財政の充実・強化を求める意見書(6月27日)

特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書(6月27日)

認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書(6月27日)

水源の保全に関する意見書(7月14日)

義務教育費国庫負担制度の堅持・義務教育諸学校30人学級の実現を求める意見書(9月21日)

脱炭素と自然再興に貢献するサーキュラー・エコノミーの推進を求める意見書(9月21日)

ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書(12月19日)

保育所等保育施設の職員配置基準及び処遇改善を求める意見書(12月19日)

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書(12月19日)

【決議】

なし

7. 報酬・費用弁償等(令和6年4月1日現在)

(1) 報 酬

(単位:円)

施 行	議 長	副 議 長	議 員
平17. 3. 22	530,000	475,000	428,000

(2) 特別職等の給与

(単位:円)

施 行	市 長	副 市 長	教 育 長
平19. 4. 1	943,000	744,000	650,000

(3) 費用弁償

議員旅費

区 分	日 当	宿 泊 料	鉄 道 賃 等
金 額	3,000円(往復100km以上の県外旅行)1,500円(往復100km以上の県内旅行)	14,800円	・旅客運賃及び特別車両料金等の実費 ・片道 50km以上 急行列車料金 ・片道 70km以上 特急列車料金 ・片道 100km以上 グリーン料金 ・航空賃は実費

・本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会、会議規則第166条第1項及び第2項の規定により設置された協議又は調整を行うための場への出席時の費用弁償(住所が招集地から2キロメートル以内の場合は除く)

鉄 道 賃	実費
船 賃	実費
車 賃	実費(私有の車両を使用したときは、1キロメートルにつき37円)
宿 泊 料	公務上の必要又は天災その他やむを得ない事情により宿泊したときは、7,400円(1夜につき)

(4) 期末手当

区 分	6 月	12 月	合 計
月数	2.25	2.25	4.50

※期末手当基礎額は、報酬月額 $\frac{20}{100}$ を加算した額とする。

8. 政務活動費

交付対象	会派(所属議員が1人の場合を含む)
交付方法	年2回(4月、10月)に分けて交付
交 付 額	1人につき月額25,000円

9. 議会事務局

条例定数 8人 現員数 7人

事務局長——次 長——
 庶務係長——係 員 1人
 議事係長——係 員 2人

10. 委員会視察研修費(令和6年度予算)

常任委員会	1人年額	110,000 円
議会運営委員会	1人年額	60,000 円

11. 議会費予算

(単位:千円、%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増 減	増 減 率
	当初(A)	構成比	当初(B)	構成比	(A)-(B)	
1. 報 酬	130,191	40.9	130,194	40.9	△ 3	0.0
2. 給 料	30,276	9.5	29,934	9.4	342	1.1
3. 職 員 手 当 等	77,401	24.3	75,396	23.7	2,005	2.7
4. 共 済 費	48,080	15.1	50,852	16.0	△ 2,772	△ 5.5
7. 報 償 費	0	0.0	90	0.0	△ 90	△ 100.0
8. 旅 費	8,329	2.7	7,605	2.4	724	9.5
9. 交 際 費	700	0.2	800	0.3	△ 100	△ 12.5
10. 需 用 費	4,209	1.3	4,401	1.4	△ 192	△ 4.4
(食 糧 費)	(91)	(0.0)	(91)	(0.0)	(△22)	(△19.5)
11. 役 務 費	127	0.0	157	0.0	△ 30	△ 19.1
12. 委 託 料	10,067	3.2	9,956	3.1	111	1.1
13. 使用料及び賃借料	632	0.2	622	0.2	10	1.6
17. 備 品 購 入 費	75	0.0	75	0.0	0	0.0
18. 負担金補助及び交付金	8,423	2.6	8,439	2.6	△ 16	△ 0.2
合 計	318,510	100.0	318,521	100.0	△ 11	0.0
対 一 般 会 計 比 率	0.7		0.7			

12. 議会図書室(令和6年4月1日現在)

(単位:冊)

合 計	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	産 業	芸 術	言 語	文 学
1,375	379	1	84	735	4	65	48	16	43	0

参 考 資 料

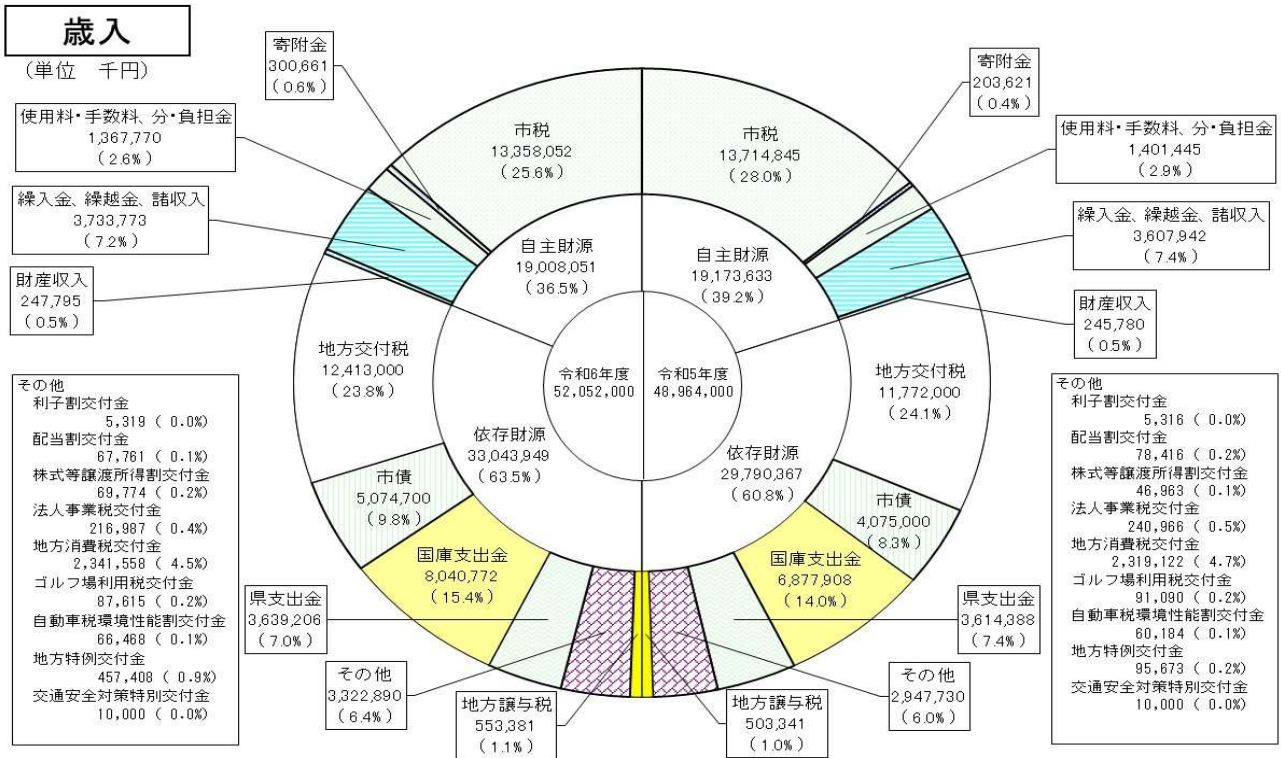
1. 令和6年度当初予算概要

(1)各会計予算額

(単位:千円、%)

区 分		令和6年度当初(A)	令和5年度当初(B)	増減(A)－(B)	増減率
一 般 会 計		52,052,000	48,964,000	3,088,000	6.3
特 別 会 計	ケーブルネットワーク事業	71,510	47,520	23,990	50.5
	公共用地先行取得事業	5,500	182,900	△ 177,400	△ 97.0
	港 湾 事 業	118,690	114,740	3,950	3.4
	駐 車 場 事 業	32,280	30,260	2,020	6.7
	土地区画整理事業	674,000	839,500	△ 165,500	△ 19.7
	国民健康保険 (事業勘定)	10,529,730	8,840,350	1,689,380	19.1
	国民健康保険 (直営診療施設勘定)	84,000	72,230	11,770	16.3
	後期高齢者医療	1,877,360	1,661,940	215,420	13.0
	介護保険	10,161,170	10,990,830	△ 829,660	△ 7.5
	各 財 産 区	62,180	61,620	560	0.9
小 計		23,616,420	22,841,890	774,530	3.4
企業会計	下 水 道 事 業	6,691,386	6,084,878	606,508	10.0
合 計		82,359,806	77,890,768	4,469,038	5.7

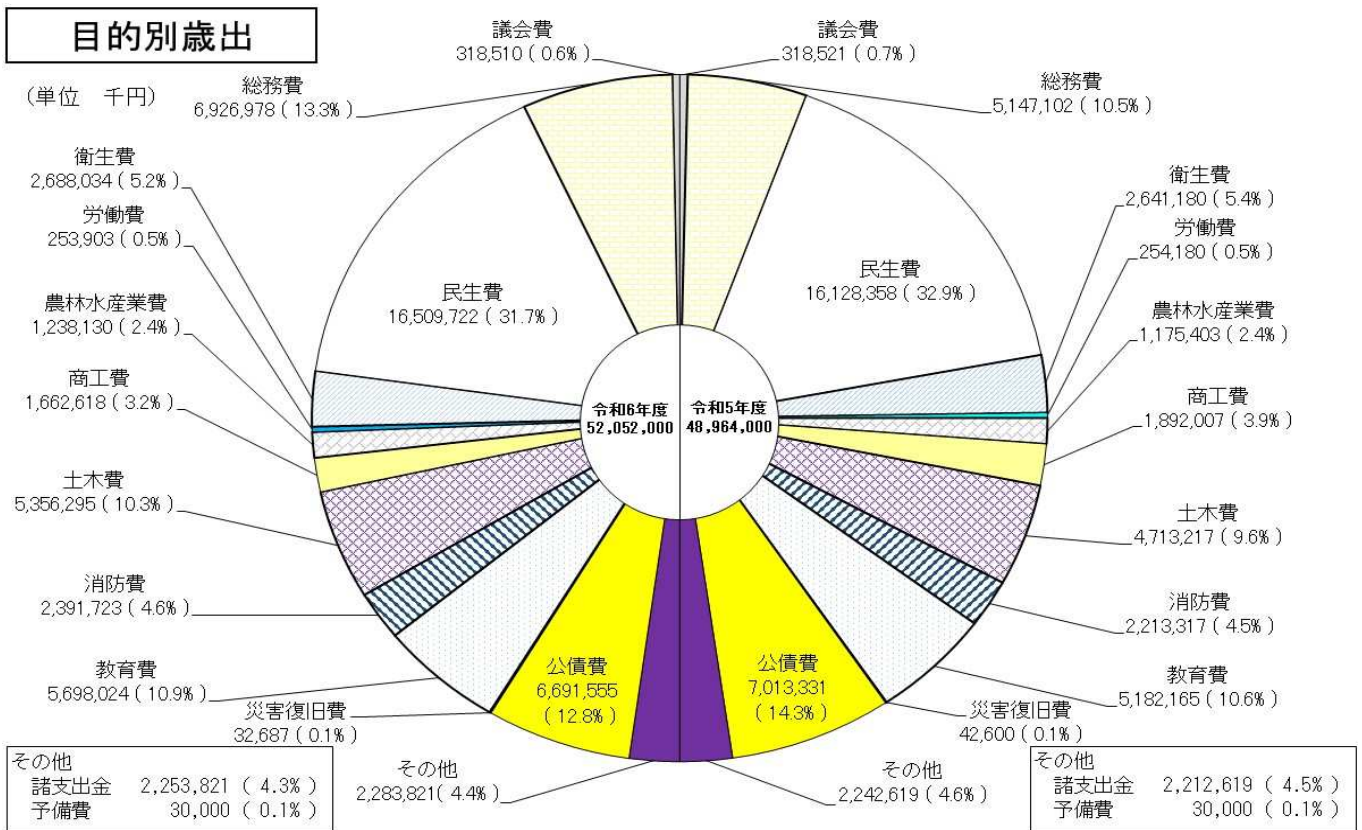
(2) 一般会計予算
ア. 歳入



(単位:千円)

区分		令和6年度	構成比	令和5年度	構成比	増減額	増減率
自主財源	市税	13,358,052	25.7%	13,714,845	28.0%	△ 356,793	△3%
	寄附金	300,661	0.6%	203,621	0.4%	97,040	47.7%
	使用料・手数料、分・負担金	1,367,770	2.9%	1,401,445	2.9%	△ 33,675	△2.4%
	使用料・手数料	660,510	1.4%	675,786	1.4%	△ 15,276	△2.3%
	分担金・負担金	707,260	1.5%	725,659	1.5%	△ 18,399	△2.5%
	財産収入	247,795	0.5%	245,780	0.5%	2,015	0.80%
	繰入金、繰越金、諸収入	3,733,773	7.4%	3,607,942	6.8%	125,831	3.5%
	繰入金	1,266,388	2.2%	1,048,091	2.2%	218,297	20.8%
	繰越金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
	諸収入	2,467,384	5.2%	2,559,850	5.2%	△ 92,466	△4%
小　　計		19,008,051	36.5%	19,173,633	39.2%	△ 165,582	△1%
依存財源	地方交付税	12,413,000	24.1%	11,772,000	24.0%	641,000	5.40%
	国庫支出金	8,040,772	15.4%	6,877,908	14.0%	1,162,864	16.9%
	市債	5,074,700	9.7%	4,075,000	8.8%	999,700	24.50%
	その他	3,322,890	6.4%	2,947,730	6.0%	375,160	12.7%
	利子割交付金	5,319	0.0%	5,316	0.0%	3	0.10%
	配当割交付金	67,761	0.1%	78,416	0.2%	△ 10,655	△14%
	株式等譲渡所得割交付金	69,774	0.1%	46,963	0.1%	22,811	48.60%
	法人事業税交付金	216,987	0.4%	240,966	0.5%	△ 23,979	△10%
	地方消費税交付金	2,341,558	4.5%	2,319,122	4.7%	22,436	1.0%
	ゴルフ場利用税交付金	87,615	0.2%	91,090	0.2%	△ 3,475	△3.8%
	自動車税環境性能割交付金	66,468	0.1%	60,184	0.2%	6,284	10.40%
	地方特例交付金	457,408	0.9%	95,673	0.2%	361,735	378.10%
	交通安全対策特別交付金	10,000	0.0%	10,000	0.0%	0	0.0%
	県支出金	3,639,206	7.0%	3,614,388	7.0%	24,818	0.7%
	地方譲与税	553,381	1.1%	503,341	1.0%	50,040	9.9%
	小　　計		33,043,949	63.5%	29,790,367	60.8%	3,253,582
合　　計		52,052,000	100.0%	48,964,000	100.0%	3,088,000	6.3%

イ. 目的別歳出



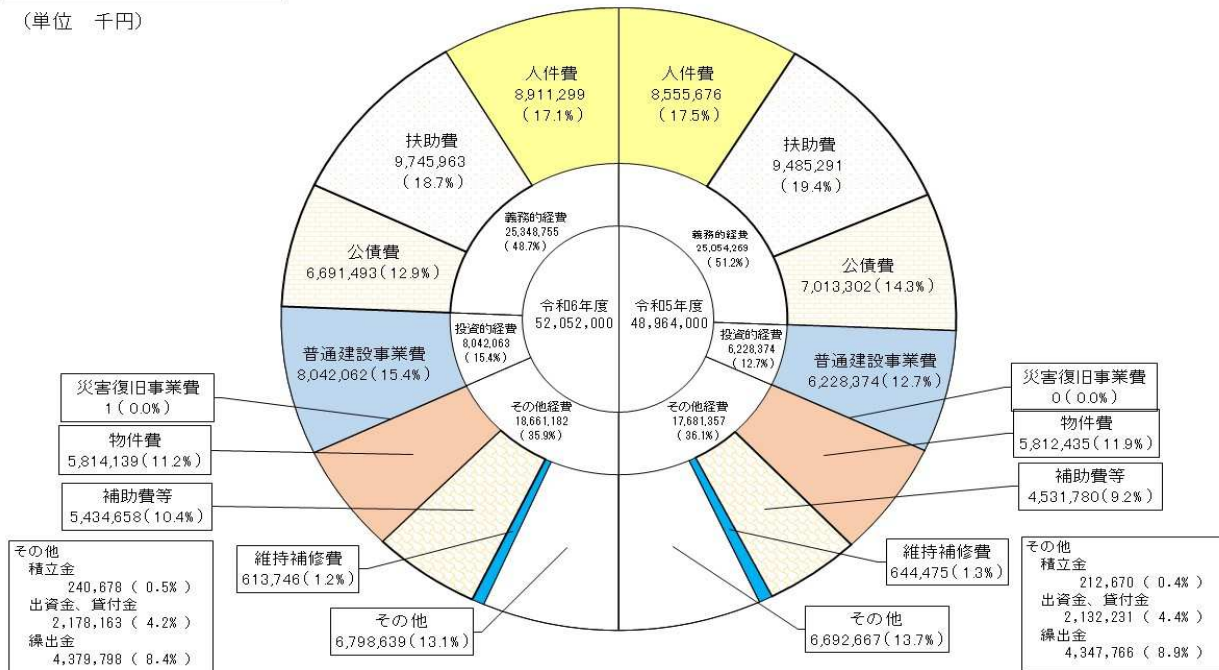
(単位:千円)

区分	令和6年度	構成比	令和5年度	構成比	増減額	増減率
議会費	318,510	0.6%	318,521	0.7%	△ 11	0.00%
総務費	6,926,978	13.3%	5,147,102	10.5%	1,779,876	34.60%
民生費	16,509,722	31.7%	16,128,358	32.9%	381,364	2.4%
衛生費	2,688,034	5.2%	2,641,180	5.4%	46,854	1.8%
労働費	253,903	0.5%	254,180	0.5%	△ 277	△0%
農林水産業費	1,238,130	2.4%	1,175,403	2.4%	62,727	5.3%
商工費	1,662,618	3.2%	1,892,007	3.9%	△ 229,389	△12.1%
土木費	5,356,295	10.3%	4,713,217	9.6%	643,078	13.6%
消防費	2,391,723	4.6%	2,213,317	4.5%	178,406	8.10%
教育費	5,698,024	10.9%	5,182,165	10.6%	515,859	10.0%
災害復旧費	32,687	0.1%	42,600	0.1%	△ 9,913	△23.3%
公債費	6,691,555	12.9%	7,013,331	14.3%	△ 321,776	△5%
その他	2,283,821	4.4%	2,242,619	4.6%	41,202	1.80%
諸支出金	2,253,821	4.3%	2,212,619	4.5%	41,202	1.90%
予備費	30,000	0.1%	30,000	0.1%	0	0.0%
合計	52,052,000	100.0%	48,964,000	100.0%	3,088,000	6.3%

ウ. 性質別歳出

性質別歳出

(単位 千円)



(単位:千円)

区分		令和6年度	構成比	令和5年度	構成比	増減額	増減率
義務的経費	人件費	8,911,299	17.5%	8,555,676	17.5%	355,623	4.2%
	扶助費	9,745,963	18.7%	9,485,291	19.4%	260,672	2.7%
	公債費	6,691,493	12.9%	7,013,302	14.3%	△ 321,809	-4.6%
	うち通常分	6,691,493	12.9%	7,013,302	14.3%	△ 321,809	-4.6%
	うち借換分	0	0.0%	0	0.0%	0	
	小計	25,348,755	48.7%	25,054,269	51.2%	294,486	1.2%
投資的経費	普通建設事業費	8,042,062	15.5%	6,228,374	12.7%	1,813,688	29.1%
	(1)補助事業費	3,669,325	7.0%	3,068,421	6.3%	600,904	19.6%
	(2)単独事業費	3,893,250	5.8%	2,864,676	5.9%	1,028,574	35.9%
	うち通常分	3,893,250	5.8%	2,864,676	5.9%	1,028,574	35.9%
	うち合併関連	0	0.0%	0	0.0%	0	
	(3)事業負担金	479,487	0.9%	295,277	0.6%	184,210	62.4%
	受託事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	
	災害復旧事業費	1	0.0%	0	0.0%	1	皆増
その他の経費	小計	8,042,063	15.5%	6,228,374	12.7%	1,813,689	29.1%
	物件費	5,814,139	11.2%	5,812,435	11.9%	1,704	0.0%
	補助費等	5,434,658	9.2%	4,531,780	9.3%	902,878	19.9%
	維持補修費	613,746	1.2%	644,475	1.3%	△ 30,729	△5%
	その他	6,798,639	13.1%	6,692,667	13.7%	105,972	1.6%
	積立金	240,678	0.5%	212,670	0.4%	28,008	13.2%
	出資金及び貸付金	2,178,163	4.2%	2,132,231	4.4%	45,932	2.2%
	うち出資金	617,455	1.2%	571,523	1.2%	45,932	8.0%
	うち貸付金	1,560,708	3.0%	1,560,708	3.2%	0	0.0%
	繰出金	4,379,798	8.4%	4,347,766	8.9%	32,032	0.7%
小計		18,661,182	35.9%	17,681,357	36.1%	979,825	5.5%
合計		52,052,000	100.0%	48,964,000	100.0%	3,088,000	6.3%

2. 年度別普通会計決算表

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
歳 入 総 額	54,241,529	56,353,235	66,728,235
歳 出 総 額	52,500,075	53,328,894	63,939,128
歳 入 歳 出 差 引 額	1,741,454	3,024,341	2,789,107
翌年度へ繰り越すべき財源	489,895	562,341	2,677,058
実 質 収 支	1,251,559	2,462,000	112,049
単 年 度 収 支	△ 1,210,441	2,349,951	△ 812,729
積 立 金	803,870	583,633	3,617
地 方 債 繰 上 償 還 額	669,339	194,193	826,072
積 立 金 取 崩 し 額	0	0	276,000
実 質 単 年 度 収 支	262,768	3,127,777	△ 259,040
基 準 財 政 需 要 額	23,510,298	23,187,848	22,658,120
基 準 財 政 収 入 額	12,796,066	12,333,966	12,743,235
標 準 財 政 規 模	27,427,814	27,981,343	27,523,947
財 政 力 指 数	0.546	0.545	0.555
実 質 収 支 比 率	4.6	8.8	0.4
経 常 収 支 比 率	95.2	91.3	95.2
公 債 費 負 担 比 率	21.0	20.0	21.3
積 立 金 現 在 高	15,655,874	14,709,624	14,105,101
地 方 債 現 在 高	61,167,320	65,268,414	68,236,881
債 務 負 担 行 為 額 (翌年度以降支出予定額)	11,192,607 (5,843,762)	11,263,449 (4,850,887)	14,129,141 (4,945,923)

3. 市長・副市長

(1)市長

代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	五藤 康之	平17.4.24	平21.4.23
2	五藤 康之	平21.4.24	平25.4.23
3	天満 祥典	平25.4.24	平29.4.23
4	天満 祥典	平29.4.24	令 2.6.30
	職務代理者 副市長 大西 英之	令 2.7. 1	令 2.8. 8
5	岡田 吉弘	令 2.8.9	在任中

(2)副市長

氏名	就任年月日	退任年月日
安井 清司	平17.5.19	平25. 5. 9
播摩 碩人	平19.1.1	平21.6.30
松浦 邦夫	平23. 4. 1	平24.11.16
池本 勝彦	平25.5.20	平31.3.31
古地 昌彦	平25.10.1	平28.6.30
大西 英之	平28. 7. 1	令 2.8.27
山口 秀充	令元. 7. 3	令 2.8.27
池本 勝彦	令 2. 9. 1	在任中
新地 弘幸	令 3. 4. 1	在任中

4. 名誉市民

多田 太郎(ただ たろう)

明治30年3月14日本郷町に生まれる。
元本郷町長、元多田病院長。
開業医として多くの町民から慕われ、率先して地域医療発展のために尽くした後、第二代本郷町長に就任し、本郷町発展の礎を築き、多くの患者や町民から慕われた。
昭和62年 3月 勲五等瑞宝章受章。
平成7年4月24日 98歳で逝去。

村田 兆治(むらた ちょうじ)

昭和24年11月27日本郷町に生まれる。
元プロ野球選手、野球評論家。
昭和43年、東京オリオンズに入団。
独特の「マサカリ投法」で最優秀選手賞などを多数受賞。
故障の影響で一旦現役を退くものの2年後に復帰し、1,073日ぶりに勝利投手となる。
自分の限界に挑戦し続ける姿を通じ、広く社会の模範となった。
令和4年11月11日 72歳で逝去。

古川 喬雄(ふるかわ たかお)

大正2年3月1日大和町に生まれる。
元株式会社古川製作所社長。
終戦直後、食品製造業を興し、国産初の真空包装機を誕生させる。
昭和47年には世界一の高速高性能のロータリー真空包装機を開発するなど、常に技術開発に意欲的に取り組んだ。
製品は海外でも高い評価を得るなど、日本産業界に大きく貢献した。
平成14年12月29日 89歳で逝去。

新藤 兼人(しんどう かねと)

明治45年4月22日広島市に生まれる。
シナリオ作家・映画監督。
旺盛な創作意欲と粘り強さをもって、多数の名作を残し、日本映画の国際的評価を高め、国際文化交流や、我が国の映画界の発展に大きく寄与した。
代表作に「裸の島」「原爆の子」などがある。
平成14年 文化勲章受章。
平成24年5月29日 100歳で逝去。

池田 敬子(いけだ けいこ)

昭和8年11月11日三原市に生まれる。

元オリンピック体操日本代表、日本体育大学教授。

昭和28年に体操全日本選手権大会で優勝、以後現役を引退するまで、世界の体操界にて華々しく活躍し、平成14年に国際体操殿堂入りした。

日本体育大学教授として教育面で活躍するなど、後進の育成や関係団体の運営に尽力しており、国内だけでなく世界の体操界の発展に大きく貢献した。

令和5年5月13日 89歳で逝去。

大田 堯(おおた たかし)

大正7年3月22日船木村に生まれる。

元東京大学教授。

戦後の新教育の実践的研究を、本郷小学校を中心に実施。

東京大学教授、日本教育学会会長等を歴任し、ほんごう子ども図書館の建設に尽力。

ボランティアによる運営や活動をとおして、広く教育文化の進展に寄与した。

平成30年12月23日 100歳で逝去。

5. 主要年表

西暦	年	月	日	主なできごと
2005	平成17	3	22	三原市、豊田郡本郷町、御調郡久井町、賀茂郡大和町が合併し、三原市誕生
				三原市消防署西部分署大和出張所開所
		4	1	県立広島大学三原キャンパス開学(県立三大学の統合)
		4	24	三原市長選挙・三原市議会議員一般選挙
				五藤康之氏が初代市長に就任
		5	18	平成17年第1回三原市議会臨時会開会
		10	1	三原市合併記念式典開催
				市章、市の花、木、イメージカラー、市民憲章を制定
2006	平成18	3	12	天満屋三原店閉店(昭和56年3月の開店から25年間の営業に幕を降ろす)
		3	15	本郷学校給食共同調理場が竣工
		4	1	三原市歌を制定
		4	26	山陽自動車道塩化第二鉄流出事故発生
2007	平成19	2	8	都市計画道路糸崎港線開通(延長1,282m 本線幅員12.0m 支線幅員16.0m)
		4	1	市営バス路線民間移譲(幸崎線、小泉線、田野浦線、八幡線、福地線、深線)
		4	30	トスコ自動車学校事業廃止(昭和38年2月から44年間営業)
		5	28	三原バイパス 時広ランプ～中之町ランプ間の供用開始 延長約1.6km
		10	14	三原市芸術文化センター(ポポロ)開館
2008	平成20	3	31	市営バス事業を廃止
				鷺浦中学校閉校
		4	1	後期高齢者医療制度の開始
				市営バス路線民間移譲(頼兼線、本郷線、市バス車庫線)
				大和認定こども園開園
		6	5	広島空港がCATⅢaを導入
		10	15	三原・生口航路の廃止
2009	平成21	2	22	三原市本郷駅複合施設の供用開始
		3	8	三原運動公園内にスケートパーク三原がオープン
		4	12	三原市議会議員一般選挙
		4	24	五藤康之氏が2代目市長に就任
		6	10	広島空港がCATⅢbを導入
		6	25	ペアシティ三原東館跡地を取得
		7	14	三原ふるさと大使の任命
		9	25	11月1日を「三原教育の日」に制定
		12	4	市議会本会議での一般質問における、対面方式による一問一答方式を導入
2010	平成22	3	6	広島県立久井高等学校が閉校
		3	31	三原市立くい市民病院が閉院
		4	1	公立くい病院が開院
		4	29	三原駅前市民広場が完成
		5	16	白竜湖スポーツ村公園内にフットサル場が完成
				神田公民館が完成
2011	平成23	1	28	総合技術高校が第83回選抜高校野球大会の中国・四国地区代表に初選出
		2	3	三原市土地開発公社が広島県知事の解散認可により解散
		2	10	広島空港の国際線利用者が500万人を達成
		3	11	東日本大震災が発生
		4	10	棲真寺公園が完成
		4	20	広島空港大橋を含む広島中央フライトロードの本郷-大和間が完成 延長約10km
		7	2	三原バイパス第4トンネルが貫通
		10	1	きれいな三原まちづくり条例が施行
		10	1	公立くい病院が診療所に移行
2012	平成24	3	24	道の駅「みはら神明の里」が開業
		3	31	三原バイパスが全線開通 延長約10km
		4	1	三原市議会基本条例が施行
		5	4	三原市清掃工場内にストックヤードが開設
		5	29	三原市名誉市民の新藤兼人さんご逝去(満100歳没)
		7	27	三原市東部共同調理場が完成

西暦	年	月	日	主なできごと
2012	平成24	8	26	公立くい診療所が完成
		10	29	三原西部工業団地(惣定地区)へ中国紙工業㈱の誘致が決定
2013	平成25	2	6	四代目神明大だるまを新調(高さ3.9m、胴回直径2.9m、重さ0.5t)
		4	1	もやすごみ指定袋制度を導入 市内11校を統合して、新しく沼北・久井・大和小学校の3校を開校 尾道市と消防指令センターを共同運用
		4	14	三原市長選挙・三原市議会議員一般選挙
		4	24	天満祥典氏が3代目市長に就任
		7	31	三原市汚泥再生処理センターが完成
		10	1	円一保育所開所 三原市議会議員政治倫理条例施行
		10	26	水道事業80周年を記念し、水のペットボトル「三原だより」発売
		10	27	雪舟サミットに初参加
		12	10	津波ハザードマップを全戸配布
2014	平成26	3	16	三原市芸術文化センター(ポポロ)で倒木事故発生
		3	19	和田・久井・羽倉保育所閉所
		3	28	三原市漁業協同組合のタコの加工場完成
		3	31	三原市民球場のスコアボード及びラバーフェンスをリニューアル
		4	1	尾道市・三原市消防指令センター本格運用開始 三原市武道館が開館 久井認定こども園開園
		4	15	三原市立南小学校(三原市円一町)落成式
		5	18	三原市民球場でプロ野球ウエスタンリーグ開催
		6	11	一般質問における質問回数制限を廃止し、質問時間の30分制を導入
		7	1	本郷・久井・大和地域で地域支援員が活動開始
		7	28	議会報告会初開催(7.28～8.29の間に市内10ヶ所で開催)
		9	1	佐木島に宿泊研修施設「三原市サギ・セミナー・センター」オープン
2015	平成27	1	22	三原運動公園の命名権を株式会社やまみに売却決定
		2	6	市公式フェイスブックを開設 神明市でのだるま行列が60年ぶりに復活
		2	12	危険老朽空き家に対して県内初の行政代執行で解体撤去
		2	26	宗郷雨水排水ポンプ場通水式
		3	21	宿禰島に「『裸の島』の碑」を設置
		4	14	広島空港でアジアナ航空機事故発生
		4	22	「新藤兼人監督と映画『裸の島』を愛する会」が宿禰島を市に寄贈
		4	24	全中学1年生を対象に「大人への入門式」を開催
		4	29	合併10周年記念式典開催 市の公式マスコットキャラクター「やっさだるマン」初披露
		7	1	築城450年事業担当事務所を三原駅前に設置
		9	28	市長、議長等で結成された市訪問団が台湾・桃園市を訪問
		10	21	西部工業団地で高砂香料工業の新工場が竣工
		11	13	みはら海の駅が誕生
2016	平成28	2	12	瀬戸内三原築城450年事業プレオープニングセレモニー開催
		2	22	市長、議長等で結成された市訪問団が台湾・桃園市を訪問
		3	29	三原市、安芸高田市、北広島町が広域観光に関する「三矢の訓え」協定を締結
		3	31	船木・北方・南方小学校閉校
		4	1	本郷西小学校開校
		4	14	熊本地震発生
		5	17	大和町で水道の給水区域を拡大
		7	1	子育て世代包括支援センターすくすくを開設 築城450年事業のたる募金設置
		8	1	三原・向田航路を廃止
		10	1	三原城跡の堀でかいぼり実施
		10	11	新庁舎建設に伴い、市議会をゆめきやりあセンターに一時移転
		11	5	みはら歴史館がオープン
		11	21	市長、議長等で結成された市訪問団がNZパーマーストン・ノース市に訪問

西暦	年	月	日	主なできごと
2017	平成29	2	4	三原城跡歴史公園がオープン
				瀬戸内三原築城450年事業オープニングセレモニー開催
		3	26	竜王みはらしライン(総延長4.6km)開通
		4	1	消防署久井出張所開所
		4	16	三原市長・三原市議会議員一般選挙
		4	24	天満祥典氏が4代目市長に就任
		4	28	久井コミセン・久井歴史民俗資料館開館
		4	29	高速船「ラビットライン」(須波港-大久野島)運行開始
		5	27	三原城跡の堀にコイ240匹放流
		6	8	市議会本会議での一般質問における答弁方式を一問一答方式のみとする
		7	25	NZパーマーストン・ノース市と友好都市提携に向けて交流を続けることで合意
2018	平成30	8	25	地域経済のリーダーを育成する「浮城塾」を開校
		9	25	消防本部の新庁舎が完成し、運用を開始
		9	30	みはら歴史館の来館者数が4万5,000人を突破
		10	23	FM告知端末ラジオの配布を開始
		11	5	瀬戸内三原築城450年事業クロージングセレモニー開催
		2	10	三原築城500年に向けてみはら歴史館にメッセージカプセルを設置
		2	12	映画「やっさだるマン」の市内先行上映会
				(株)八天堂が広島県と広島臨空産業団地の土地売買契約を締結
		3	21	市内全域で大地震の発生を想定した防災訓練を実施
		5	1	コミュニティFM(FMみはら)開局
		5	15	本郷産業団地初の企業立地が西川ゴム工業(株)に決定
2019	平成31	5	20	東京五輪の自転車競技メキシコ代表候補選手団が市内で事前合宿
		7	6	平成30年7月豪雨災害が発生 (死者14名(内災害関連死6名) 浸水被害2,928棟 土砂被害682棟 H31.3.31現在)
		7	12	加藤勝信厚生労働大臣が本市の被災状況を視察
		7	21	安倍晋三内閣総理大臣が本市の被災状況を視察
				石井啓一国土交通大臣が本市の被災状況を視察
		8	27	市議会で被災地調査及び意見交換会を実施
		8	28	湯崎英彦広島県知事が本市の被災状況を視察
		8	29	参議院農林水産委員会が被災地を調査
		9	10	豪雨災害に伴う住民説明会を開催
		9	14	市議会でタブレット端末運用開始
		10	17	料理人の熊谷喜八さんを三原ふるさと大使に委嘱
2020	令和元	11	18	三原青年会議所が「高校生による三原まちづくり」を提案
		12	23	三原市名誉市民の大田堯さんご逝去(満100歳没)
		2	27	三原市とIPU・環太平洋大学との包括的連携・協力に関する協定を締結
		3	1	三原市議会災害時対応要領策定
		3	21	NZパーマーストン・ノース市と姉妹都市提携を締結
		4	1	高坂自然休養村がリニューアルオープン
		4	26	市役所庁舎を閉庁
		5	7	市役所新庁舎が開庁
		6	12	在ニュージーランド日本国大使館特命全権大使が来庁
		10	25	リージョンプラザにて59年ぶりに大相撲秋巡業「三原場所」が開催
		11	10	和歌山県新宮市と姉妹都市提携を締結
2020	令和2	12	22	JR呉線の観光列車「瀬戸内マリンビュー」ラストラン見送りイベントを開催
		2	20	和歌山県新宮市と災害時の相互応援協定を締結
		3	2	新型コロナウイルスの影響により、3月25日まで市立幼小中学校を臨時休業
		3	9	救急艇かもめを運用開始
		4	7	新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言が7都府県に発令
		4	16	7日に発令した緊急事態宣言の対象が全都道府県に拡大
		4	20	新型コロナウイルスの影響により、第45回三原やっさ祭りを中止
		6	30	天満祥典市長が辞職
		7	23	旧駅前東館跡地の整備が完了し、複合施設「キオラスクエア」がオープン
		8	9	三原市長選挙・三原市議会議員補欠選挙

西暦	年	月	日	主なできごと
2020	令和2	8	11	岡田吉弘氏が5代目市長に就任
		8	23	ペアシティ三原西館2階に新児童館「ラフラフ」がオープン
		10	12	新斎場「みはらしの杜」が供用開始
		10	31	空の駅オーチャードが広島空港北側にオープン
		11	6	本郷産業団地に進出を予定していた西川ゴム㈱が新工場の建設を中止
		12	7	市内において高病原性鳥インフルエンザが発生
		12	14	新型コロナウイルスの影響により、令和3年三原市新成人のつどいの開催を延期
		12	17	12月7日に発生した高病原性インフルエンザに係る農場の防疫措置が完了
		12	17	12月7日に発生した高病原性インフルエンザに係る農場の防疫措置が完了
		12	17	12月7日に発生した高病原性インフルエンザに係る農場の防疫措置が完了
2021	令和3	3	1	新不燃物処理工場「Ecoro(エコロ)」が供用開始
		3	14	三原バイパスと尾道バイパスを結ぶ一般国道2号木原道路(延長3.8km)が開通
		4	4	三原市議会議員一般選挙
		4	17	市内において新型コロナウイルスワクチンの集団接種を開始
		5	2	延期されていた令和3年三原市新成人のつどいがオンラインで開催される
		5	11	5月18日に市内公道で実施予定の東京2020オリンピック聖火リレーが中止
		6	2	新型コロナウイルスの影響により、第46回三原やっさ祭りを中止
		7	1	広島国際空港株式会社による広島空港の完全民営化が開始
		7	8	前日からの豪雨により、レベル5緊急安全確保が市内一部地域に発令される
		7	17	赤羽一嘉国土交通大臣が本市の被災状況を視察
2022	令和4	7	23	東京2020オリンピックが無観客で開催される
		8	15	東京2020パラリンピックが無観客で開催される
		9	1	三原市議会公式YouTubeの運用を開始
		9	23	円一町四丁目から皆実五丁目を結ぶ円一皆実線が開通
		4	1	三原赤十字病院と三菱三原病院が統合し新病院が誕生
		6	16	委員会における議案審査映像を公式YouTubeで配信開始
		6	24	帝人三原事業所跡地に商業施設「アクロスプラザ三原」がオープン
		8	12	3年ぶりに第47回やっさ祭りを開催
		11	11	三原市名誉市民の村田兆治さんご逝去(満72歳没)
		11	11	三原市名誉市民の村田兆治さんご逝去(満72歳没)
2023	令和5	1	3	3年ぶりに対面式での二十歳のつどいを開催
		3	3	三原看護専門学校が閉校
		4	1	三原市水道事業の事務が広島県水道広域連合企業団に承継される
		5	8	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症へと移行される
		5	13	三原市名誉市民の池田敬子さんご逝去(満89歳没)
		5	27	4年ぶりに第32回三原さつき祭りを本格開催
		7	8	佐木島でロードレースを開催
		10	8	4年ぶりに第15回三原市民体育大会が開催
		10	29	広島空港が開港30年を迎える
		10	29	広島空港が開港30年を迎える
2024	令和6	1	29	姉妹都市提携5周年を迎えるNZパーマストン・ノース市長が来訪
		2	9	4年ぶりに三原神明市が開催
		4	1	休園中の田野浦幼稚園が保育機能を有する認定こども園として開園

6. 選挙

(1) 選挙人名簿登録者数(令和6年6月1日現在)

(単位:人)

	男	女	計
三原地域	27,246	30,442	57,688
本郷地域	4,204	4,433	8,637
久井地域	1,597	1,789	3,386
大和地域	1,950	2,119	4,069
小計	34,997	38,783	73,780

(2) 三原市議会議員一般選挙

(単位:人、%、票)

投票日	令3.4.4
議員定数	25
立候補者数	28
最高得票数	2,367
当選者最低得票数	1,021
当日有権者数	75,956
投票者数	38,271
投票率	50.39
有効投票数	37,854
無効投票数	417
法定得票数	378.540
供託金没収点	151.416
供託金没収者数	0
法定選挙費用	3,745,400

(3) 三原市長選挙

(単位:人、%、票)

投票日	令2.8.9
立候補者数	4
最高得票数	21,194
当日有権者数	76,879
投票者数	37,201
投票率	48.39
有効投票数	36,723
無効投票数	478
法定得票数	9,180.750
供託金没収点	3,672.300
供託金没収者数	2
法定選挙費用	9,392,900

(4) 各種選挙執行状況(令和6年6月1日現在)

(単位:人、%、票)

選挙名	執行年月日	任期満了日	当日三原市有権者数	投票率	当選者最高得票数	定数	候補者数
市長	令 2. 8. 9	令 6. 8. 8	76,879	48.39	21,194	1	4
市議	令 3. 4. 4	令 7. 4. 23	75,956	50.39	2,367	25	28
衆議院							
第4区	令 3.10.31	令 7.10.30	4,339	62.55	78,253 (1,429)	1	4
第5区			8,821	53.25	87,434 (2,974)	1	2
第6区			63,241	52.47	83,796 (15,299)	1	2
参議院 (県選出)	令 4. 7. 10	令 10. 7. 25	75,682	48.20	530,375 (17,833)	2	10
参議院 (再選挙)	令 3. 4. 25	令 7. 7. 28	76,943	34.06	370,860 (13,819)	1	6
県知事	令 3.11.14	令 7.11.28	75,833	37.62	707,371 (25,604)	1	3
県議 (三原市世羅 郡選挙区)	令 5. 4. 9	令 9. 4. 29	73,969	35.51	9,341 (7,923)	3	5

※当選者最高得票数の()内の数字は、三原市分の得票数を記載したものである。

7. 各種委員会名簿(令和5年6月1日現在)

(1)行政委員

三原市教育委員会

定数4人 任期4年			
役 職	委 員 名	任期開始日	任期満了日
教育長職務代理者	高橋 正明	令 3. 5.20	令 7. 5.19
委 員	田原 知江	令 2. 6.27	令 6. 6.26
〃	小野 武也	令 4.10.25	令 8.10.24
〃	京楽 千恵美	令 5. 5.21	令 9. 5.20

三原市選挙管理委員会

定数4人 任期4年			
役 職	委 員 名	任期開始日	任期満了日
委員長職務代理者	清川 浩三	令 3. 6.25	令 7. 6.24
委員長職務代理者	中重 隆俊	〃	〃
委 員	倉橋 秀子	〃	〃
〃	新井 邦昭	〃	〃
補助員	吉原 和喜	〃	〃
〃	久保 忠幸	〃	〃
〃	平田 清文	〃	〃
〃	本田 稔	〃	〃

三原市公平委員会

定数3人 任期4年			
役 職	委 員 名	任期開始日	任期満了日
委員長	里村 学	令 5. 5.19	令 9. 5.18
委 員	砂田 康孝	令 6. 5.19	令 10. 5.18
〃	西中 弘	令 3. 5.19	令 7. 5.18

三原市監査委員

定数3人 任期4年			
役 職	委 員 名	任期開始日	任期満了日
監査委員	出雲 智	令 3. 5.19	令 7. 5.18
〃	片島 尚子	〃	〃
〃	中重 伸夫	令 5. 5. 12	令 7. 4.23

三原市農業委員会

定数19人 任期3年			
役 職	委 員 名	任期開始日	任期満了日
会 長	花山 哲男	令 5. 7.20	令 8. 7.19
副会長	山口 龍子	〃	〃
〃	郷谷 幸男	〃	〃
委 員	新庄 實雄	〃	〃
〃	久留本 忠美	〃	〃
〃	林 壽彦	〃	〃
〃	竹廣 愛	〃	〃
〃	信藤 延夫	〃	〃
〃	平木 時治	〃	〃
〃	武郷 勝巳	〃	〃
〃	生駒 健人	〃	〃
〃	山本 明雄	〃	〃
〃	山口 郁恵	〃	〃
〃	阪井 瑞枝	〃	〃
〃	田坂 友彦	〃	〃
〃	河村 博	〃	〃
〃	佐々木 豊彦	〃	〃
〃	井長 哲	〃	〃
〃	兼光 一美	〃	〃

三原市固定資産評価審査委員会

定数6人 任期3年			
役 職	委 員 名	任期開始日	任期満了日
委員長職務代理者	梶畑 孝明	令 6. 5.19	令 9. 5.18
委員長職務代理者	國只 輝夫	〃	令 8. 5.18
委 員	大貫 祝子	〃	〃
〃	笠上 智子	〃	〃
〃	實友 豊華	〃	令 9. 5.18
〃	惣田 貴裕	〃	〃

(2) 市長の附属機関等

三原市賞じゅつ審査委員会

定数8人 任期2年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	住田 誠	市 議 会 議 員	令 5. 3.22	令 7. 3.21
〃	村上 真以	〃	令 5. 5.11	〃
〃	新地 弘幸	市 職 員	令 5. 3.22	〃
〃	三次 健二	〃	令 5. 4. 1	〃
〃	中川 裕二	〃	令 5. 3.22	〃
〃	後藤 誠治	〃	令 5. 4. 1	〃
〃	西川 博志	関係行政機関	〃	〃
〃	久保 誠	〃	〃	〃

三原市文化財保護審議会

定数10人 任期2年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	野島 永	識見を有する者	令 5. 5. 1	令 7. 4.30
〃	柴田 章延	〃	〃	〃
〃	澤田 結基	〃	〃	〃
〃	城市 真理子	〃	〃	〃
〃	中野 麻美	〃	〃	〃
〃	中村 泰朗	〃	〃	〃
〃	濱田 恒志	〃	〃	〃
〃	宮本 真希子	〃	〃	〃
〃	森本 幾子	〃	〃	〃
〃	八幡 浩二	〃	〃	〃

三原市青少年問題協議会

定数26人 任期2年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
会 長	岡田 吉弘	市 長	-	-
委 員	住田 誠	市 議 会 議 員	令 5. 6.20	令 7. 6.19
〃	村上 真以	行政機関の 職 員	〃	〃
〃	西川 博志		〃	〃
〃	村上 敏昭		〃	〃
〃	杉原 淳司		〃	〃
〃	安原 敏光	〃	〃	〃
〃	國次 美和	〃	〃	〃
〃	岩本 由美	識見を有する者	〃	〃
〃	大山 久美子	関係機関の 職 員	〃	〃
〃	門田 浩一		〃	〃
〃	朝倉 一隆		〃	〃
〃	山垣内 雅彦		〃	〃
〃	本庄 佐智子	〃	〃	〃
〃	村上 正志	〃	〃	〃
〃	永井 美智子	〃	〃	〃
〃	大原 哲子	識見を有する者	〃	〃
〃	藤田 宗広	〃	〃	〃
〃	中尾 みゆき	〃	〃	〃
〃	高橋 一昭	〃	〃	〃
〃	小川 敬子	〃	〃	〃
〃	児玉 克子	〃	〃	〃
〃	植村 正宏	〃	〃	〃
〃	田中 裕規	〃	〃	〃
〃	中野 竜太	〃	〃	〃
〃	福久 勝彦	〃	〃	〃

三原市都市計画審議会

定数16人 任期2年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
会 長	渡邊 一成	学 識 経 験 者	令 5. 8. 1	令 7. 7. 31
職務代理者	谷川 大輔	〃	〃	〃
委 員	藤原 聖士	〃	〃	〃
〃	増田 洋一	〃	令 6. 5. 18	〃
〃	郷谷 幸男	〃	令 5. 8. 1	〃
〃	徳重 政時	市 議 会 議 員	〃	〃
〃	萩 由美子	〃	令 6. 5. 21	〃
〃	正田 洋一	〃	令 5. 8. 1	〃
〃	木村 尚登	〃	〃	〃
〃	高原 伸一	〃	〃	〃
〃	久富 浩二	関 係 行 政 機 関	令 6. 5. 21	〃
〃	高橋 直樹	〃	〃	〃
〃	西川 博志	〃	令 5. 8. 1	〃
〃	福戸山 友貴	市 の 住 民	〃	〃
〃	大貫 祝子	〃	令 6. 5. 21	〃
〃	槇田 沙希	〃	令 5. 8. 1	〃

三原市民生委員推薦会

定数7～14人 任期3年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	岡本 純祥	市 議 会 議 員	令 5. 8. 1	令 8. 7. 31
〃	正田 洋一	〃	令 6. 5. 30	〃
〃	吉田 哲二	民 生 委 員	令 5. 8. 1	〃
〃	石田 ひとみ	〃	〃	〃
〃	岡林 浩一	社会福祉事業の実施 に 関 係 の あ る 者	〃	〃
〃	大川 愛子	〃	〃	〃
〃	谷杉 義隆	市の区域を単位とする 社会福祉関係団体の 代 表 者	〃	〃
〃	馬越 豊文	〃	〃	〃
〃	山田 浩美	教育に係るの あ る 者	〃	〃
〃	西本 香織	〃	〃	〃
〃	立田 繁比古	学 識 経 験 者	〃	〃
〃	田中 聡子	〃	〃	〃
〃	藤井 宏道	市 職 員	〃	〃
〃	川上 博章	〃	〃	〃

東本通土地区画整理審議会

定数10人 任期5年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	畠山 和憲	学 識 経 験 者	令 3. 3. 22	令 8. 3. 21
〃	塚井 誠人	〃	〃	〃
〃	斗納 琢磨	土地所有者委員	〃	〃
〃	柳川 朝郎	〃	〃	〃
〃	殿山 重治	〃	〃	〃
〃	福原 豊三	〃	〃	〃
〃	了木 美徳	〃	〃	〃
〃	山岡 博子	〃	〃	〃
〃	岩本 義弘	借地権者委員	〃	〃

三原市国民健康保険運営協議会

定数12人 任期3年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	住田 誠	公 益 代 表	令 4.11.21	令 7.11.20
〃	村上 真衣	〃	令 5. 5. 29	〃
〃	宮垣 秀正	〃	令 4.11.21	〃
〃	岡田 直己	〃	〃	〃
〃	安永 政男	被 保 険 者 代 表	〃	〃
〃	古沢 光平	〃	〃	〃
〃	崎田 美幸	〃	〃	〃
〃	本田 稔	〃	〃	〃
〃	木村 信次	保 険 医 ・ 保 険 薬 剤 師 代 表	令 5. 8. 7	〃
〃	上山 聰	〃	令 4.11.21	〃
〃	海田 博文	〃	令 5. 4. 20	〃
〃	森広 亜紀	〃	令 4.11.21	〃

三原市個人情報保護制度・情報公開審議会

定数5人 任期3年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	坂井 敏郎	識見を有する者	令 5.11. 1	令 8.10.31
〃	里村 学	〃	〃	〃
〃	正尺 雅子	〃	〃	〃
〃	中野 辰悟	〃	〃	〃
〃	高原 伸一	〃	〃	〃

三原市個人情報保護・情報公開審査会

定数5人 任期3年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	川原田 淳	識見を有する者	令 5.11. 1	令 8.10.31
〃	大名 浩	〃	〃	〃
〃	手塚 貴大	〃	〃	〃
〃	夜船 裕光	〃	〃	〃
〃	安藤 由紀	〃	〃	〃

公益社団法人広島県みどり推進機構三原市支部委員会

定数15人以内 任期2年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委員長	岡本 純祥	市議会議員	令 5. 5. 10	令 7. 1.30
副委員長	花山 哲男	農業委員会	令 5. 1. 31	〃
監 査	井上 寛	林業関係団体	〃	〃
〃	片山 新	教 育 関 係	〃	〃
委 員	森光 孝雅	商工会議所	〃	〃
〃	石川 智章	教 育 関 係	〃	〃
〃	岡 恭子	市 民 代 表	〃	〃
〃	大地 庸子	市 民 代 表	〃	〃
〃	橋詰 文貴	労 働 団 体	〃	〃
〃	福島 偉人	造園関係団体	〃	〃
〃	川口 洋海	林業関係団体	〃	〃
〃	矢野 義美	農業関係団体	〃	〃
〃	植村 正宏	市 職 員	〃	〃

三原市廃棄物減量等推進審議会

定数20人以内 任期2年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	伊藤 京三	民間諸団体の代 表 者	令 6. 3. 1	令 8. 2.28
〃	岡田 俊徳	〃	〃	〃
〃	吉川 征司	〃	〃	〃
〃	小池 雄大	〃	〃	〃
〃	本山 繁則	〃	〃	〃
〃	竹原 茂	〃	〃	〃
〃	内藤 久雄	〃	〃	〃
〃	中川 賢示	〃	〃	〃
〃	平野 志摩	〃	〃	〃
会 長	三苦 好治	識見を有する者	〃	〃
副会長	名井 正子	民間諸団体の代 表 者	〃	〃
委 員	向井 浩司	〃	〃	〃
〃	米持 清	〃	〃	〃
〃	安田 照美	〃	〃	〃
〃	渡邊 真功	識見を有する者	〃	〃

三原市芸術文化センター運営協議会

定数7人 任期2年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	金子 努	識見を有する者	令 5. 5. 1	令 7. 4.30
〃	田村 将太	〃	〃	〃
〃	檜山 泰三	〃	〃	〃
〃	舛谷 敏文	利用者団体代表	〃	〃
〃	森川 英明	〃	〃	〃
〃	桑田 佳子	〃	〃	〃
〃	杉野 亜美加	〃	〃	〃

(3) 市議会から選出された一部事務組合議会等の議員

三原広域市町村圏事務組合議会

定数9人 任期 議員の在職期間				
役 職	議 員 名	任期開始日	任期満了日	
議 員	岡本 純祥	令 5. 6.13	令 7. 4.23	
〃	高原 伸一	令 3. 4.24	〃	
〃	正田 洋一	〃	〃	
〃	徳重 政時	〃	〃	
〃	伊藤 勝也	〃	〃	
〃	中重 伸夫	〃	〃	

広島中部台地土地改良施設管理組合議会

定数6人 任期 議長、議員の在職期間				
役 職	議 員 名	任期開始日	任期満了日	
議 員	岡本 純祥	令 5. 5.10	令 7. 4.23	
〃	杉谷 辰次	令 3. 4.24	〃	

広島県後期高齢者医療広域連合議会

定数28人 任期 議員の在職期間				
役 職	議 員 名	任期開始日	任期満了日	
議 員	陶 範昭	令 3. 4.24	令 7. 4.23	

世羅中央病院企業団議会

定数6人 任期 議長、議員の在職期間				
役 職	議 員 名	任期開始日	任期満了日	
副 議 長	岡本 純祥	令 5. 5.10	令 7. 4.23	
議 員	岡 富雄	令 3. 4.24	〃	

広島県水道広域連合企業団議会

定数19人 任期 議員の在職期間				
役 職	議 員 名	任期開始日	任期満了日	
議 員	岡本 純祥	令 5. 6.13	令 7. 4.23	

(4)その他

広島県尾道糸崎港地方港湾審議会

定数25人以内 任期 各職の在職期間				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員	桑木 良典	県議会議員	平27. 6.12	令 9. 4.29
〃	伊藤 英治	県議会議員	令 4. 6.7	令 9. 4.29
〃	岡本 純祥	市議会議員	令 5. 7.5	令 7. 4.23
〃	岡田 吉弘	市 長	令 2. 9.16	令 6. 8. 8

人権相談員

定数5人以内 任期1年			
役 職	委 員 名	任期開始日	任期満了日
相 談 員	向田 泉	令 6. 4.1	令 7. 3.31
〃	新谷 孝信	〃	〃
〃	寺本 知行	〃	〃
〃	富中 宏枝	〃	〃
〃	辺美 洋子	〃	〃

三原市社会教育委員

定数15人 任期2年				
役 職	委 員 名	肩 書	任期開始日	任期満了日
委 員 長	延里 尚志	識見を有する者	令 5. 7. 1	令 7. 6.30
副委員長	岩本 由美	関係行政機関又は団体 役 職 員	〃	〃
委 員	朝倉 一隆	〃	〃	〃
〃	森永 弘美	〃	〃	〃
〃	大塚 美由紀	〃	〃	〃
〃	岩西 孝宗	〃	〃	〃
〃	保田 ひとみ	〃	〃	〃
〃	池内 武志	〃	〃	〃
〃	城田 純子	〃	〃	〃
〃	山口 郁恵	〃	〃	〃
〃	岡野 照子	識見を有する者	〃	〃
〃	竹之上 明子	〃	〃	〃
〃	八島 永次	〃	〃	〃
〃	山崎 靖子	〃	〃	〃
〃	幸家 康則	〃	〃	〃

人権擁護委員

定数15人 任期3年			
役 職	委 員 名	任期開始日	任期満了日
委 員	山田 敏治	令 3. 1. 1	令 6. 6.30
〃	岡本 秀隆	令 3. 7. 1	〃
〃	貞宗 久美子	〃	〃
〃	藤岡 英明	令 4. 1. 1	令 6.12.31
〃	木村 宣子	令 4. 7. 1	令 7. 6.30
〃	山田 昌子	〃	〃
〃	坂井 敏郎	〃	〃
〃	橋本 宏明	令 5. 1. 1	令 7.12.31
〃	山本 佳美	〃	〃
〃	原田 久美子	〃	〃
〃	小迫 美由紀	令 5. 10. 1	令 8.12.31
〃	中曾 年世	令 6. 1. 1	〃
〃	宮田 英子	〃	〃
〃	安藤 真	〃	〃
〃	中沖 利治	令 6. 4. 1	令 9. 6.30

民生委員児童委員・主任児童委員

定数252名 任期3年(令和4年12月1日～令和7年11月30日)

三原市民生委員児童委員連合協議会	
会 長	江曾 末光
副 会 長	岡田 恭弘
副 会 長	鎌田 美恵子
副 会 長	石田 ひとみ
副 会 長	吉田 哲二

第1区 (19人)	
福地	福地 康子
内畠	横須 光江
赤石	廣川 喜代子
糸崎、下木原	岡野 和恵
松浜東	今田 妙子
松浜西	岡野 洋子
天神東	永田 美栄子
天神西	紙田 智恵美
正分、是国	猪山 久美子
福寄	上野 淳子
糸崎駅前	島 重博
〃	中村 恵美
糸崎駅西	余島 薫
〃	村上 美佐子
時貞、広友	藤堂 弘則
〃	岡本 博実
寿、古城通り	石川 弥生
主任児童委員	中野 洋子
〃	飯田 雅子

第2区 (18人)	
深町	向井 和行
〃	渡部 純子
中之町上	來山 幸子
〃	高田 勉
〃	中原 美香
〃	吉田 哲二
中之町中	苅山 和美
〃	齋藤 智子
〃	土居 八重子
〃	石丸 義裕
〃	田門 了子
中之町下	大林 丈治
〃	井上 清人
〃	熊本 克恵
〃	大林 英伸
〃	大森 伸
主任児童委員	小川 敬子
〃	岡野 幸子

第3区 (20人)	
日向、陰地、山口	山奥 早苗
野串、宮内、篝、屋中	橋本 美雪
美生	藤田 典子
本庄	金井 愛子
勘原	二井谷 栄恵
吉田	仁田 洋子
江木	佐倉 弘香
〃	猪子 純子

第3区 (21人) 続き	
下津	欠員
〃	欠員
泉	則宗 愛子
〃	脇坂 眞知子
和草	東 美恵子
〃	倉橋 秀子
羽倉	平野 猛治
〃	欠員
坂井原	河野 秀子
〃	向井 恵子
〃	平野 志摩
中野、小林	松金 ひとみ
中野、土取	水越 睦恵
主任児童委員	松田 愛子
〃	中曾 年世

第4区 (25人)	
旭町2丁目	和田 清己
旭町1丁目	平谷 真佐美
古浜	一瀬 尚志
東町東	野中 美智子
東町西、浜之丁南	丸本 順子
東町南、県営住宅	竹本 修
東町北、浜之丁北	松野 諭
館町、泰雲寺	馬淵 恭子
館町	田中 正純
本町2丁目、駒ヶ原町	原田 憲治
本町1丁目	半田 博通
本町3丁目	廣元 孝丸
本町3丁目(川東)	森岡 伸江
城町(東部)	西本 由里子
城町(南西部)	弓取 裕侍
港町(新港)	高橋 博子
港町	大原 哲子
港町(御作事)	佐伯 礼子
港町(西港)	梶本 麻里子
港町(船屋)	欠員
佐木、小佐木	堀本 昌直
佐木	川原 智子
須ノ上	山下 辰美
向田	山本 さとえ
主任児童委員	常本 厚子
〃	村上 優子

第5区 (17人)	
円一町、宮沖	服部 邦秀
円一町5丁目、県営	外川 陽子
宮沖、円一町	岡本 悦夫
宮沖1丁目	村上 浩一
宮沖2丁目	佐藤 健一
宮沖3丁目	尾上 佳子
宮沖4丁目	富永 正和
宮沖5丁目	森 昭二
〃	西元 和子
皆実6丁目	栗崎 明人
皆実5・6丁目	中島 公子
皆実5丁目	濱田 善光

第5区 (17人) 続き	
皆実6丁目	馬場 久美
皆実4丁目	欠員
皆実4丁目	欠員
皆実1丁目	垣内 美春
皆実1丁目	原 直行
皆実2・3丁目	欠員
主任児童委員	岡本 敦子
〃	野内 セツコ

第6区 (24人)	
西町(川西)、八坂町	久保 精三
〃	川口 直江
西町(大黒町)	上森 眞紀子
西町(南部、梶新町)	上田 孝子
西宮1丁目(法常寺)	井上 敏昭
西宮	原井 茂
小浦・大畑	中村 能治
宮浦1丁目、宮浦北市営	金丸 美江子
宮浦2丁目・3丁目東部	南迫 正己
宮浦3丁目中	中平 祥子
宮浦3丁目	欠員
宮浦4丁目	山中 裕紀子
宮浦中部	稲葉 裕司
宮浦5丁目(中央)	松本 健司
宮浦6丁目(東部)	國貞 守男
宮浦6丁目(西部)	小笠原 泰孝
頼兼町、宮浦5丁目東部	高橋 和幸
西野(小西口、新大西)	永松 正己
西野(小西)	大林 正和
西野(大西)	山根 みどり
西野(小西住宅)	夜船 初美
西野(梅林西)	吾郷 千津子
西野(梅林東)	大多和 洋道
主任児童委員	山田 恭樹
〃	田川 はすえ

第7区 (19人)	
田野浦	中川 久枝
青葉台、市営	別所 邦彦
明神2、3丁目、県営	原 晴美
明神2丁目、新明神	大元 信右
明神1丁目	谷出 一三
明神2・4・5丁目	沼能 春恵
宗郷3丁目	谷口 晃一
宗郷4・5丁目	則清 一廣
宗郷4丁目、県営	佐々田 真由美
宗郷2丁目	鎌田 美恵子
宗郷1・2・3丁目	林 四男美
和田3丁目	瀬戸本 哲哉
和田1丁目	峠木 ひふみ
和田3丁目、雇用促進	兒玉 文則
和田2・3丁目	欠員
和田2丁目	猪狩 敏郎
貝野町	仁井本 伸介
登町、沖浦町	奥信 貴子
主任児童委員	久留本 みどり
〃	藤村 三代子

第8区 (19人)	
須波町1区	中本 陽子
〃 2区	井藤 由美子
須波西	安部 孝司
須波ハイツ	村上 恵美子
〃	福永 福美
〃	江曾 末光
〃	岡崎 博子
久和喜	平井 由美
宇和島(東)	湯浅 康司
〃 (西)	川辺 祐子
本町(東)	中村 眞二
〃 (中)	萩 千歳
〃 (西)	歌井 高志
本能地	岸本 祥滋
久津	三次 智裕
奥三	中布 増麿
渡瀬	真田 正典
主任児童委員	末国 美鈴
〃	田中 清美

第9区 (24人)	
新倉	道町 睦恵
沼田	切喰 恵子
長谷	川本 清美
小坂町	大下 朝子
〃	佐木 二美
高坂町(許山、馬井谷、鹿群)	迫 久美子
高坂町(西・上・沖組)	竹本 玲子
高坂町(西下・下一・下二)	岸部 靖博
本市、七宝	笹重 裕昭
七宝市営、県営、須賀の里	欠員
納所、納所ハイツ	山下 和夫
末広、片島、片島団地	水野 正和
ダイヤハイツ北	福元 勝郎
ダイヤハイツ南	三好 盛登
釜山、生田、ヴェルデイ	今井 誠
末光、自由ヶ丘団地	山根 保弘
両名、両名団地	和気 宏文
小原、久米田、あやめ団地	信清 憲三
松江、松江団地	中野 智美
惣定(上・中・下・団地)	森江 千幸
小泉町	兼弘 一真
〃	岡田 恭弘
〃	木原 理恵
主任児童委員	中川 賢示
〃	市本 知恵

第10区 (31人)	
本郷	田川 好美
〃	早川 英子
〃	峯岡 晶子
〃	奥村 秀之
〃	富中 宏枝
〃	重本 一嘉
〃	上谷 敏男
〃	山元 將信

第10区 (31人) 続き	
本郷	渡邊 清治
〃	榊野 護
〃	藤井 公義
〃	河原 康雄
〃	本山 真由美
船木	滝本 俊伸
〃	平田 俊明
〃	勝田 勝博
〃	森本 守
〃	石田 ひとみ
〃	岩本 加寿美
北方	岩井 秀夫
〃	物申 二美
〃	近宗 和正
善入寺	有本 博文
南方	増田 幸子
〃	井津元 順子
〃	山口 輝美
〃	中川 博信
〃	佐々木 美登子
〃	竹之内 昇
主任児童委員	奥田 眞弓
〃	大貫 祝子

第11区 (26人)	
神田北部	左柄 吾男
〃	廉 賢治
〃	部谷 正博
〃	仲谷 まゆみ
〃	貞比良 久
神田南部	小倉 義春
〃	新谷 勝美
〃	金原 静恵
〃	山口 博敏
〃	本田 時子
〃	杉谷 洋樹
大草	秋廣 文子
〃	千日 妙子
〃	新井 邦昭
〃	花田 良治
〃	松本 義明
〃	松廣 真治
和木	小川 幸子
〃	三森 靖彦
〃	江草 ゆかり
榎梨	重森 栄子
〃	池田 直美
〃	和氣 泰臣
〃	吉村 孝之
主任児童委員	栗原 倫子
〃	大浦 映文子

令和6年度版 三原市議会の概要

令和6年6月発行

編集・発行 三原市議会事務局
〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号
TEL(0848)67-6137(直通)
FAX(0848)63-4545